

やってみよう!

足利版「家庭学習の手引き」

学びのすすめ

保護者用リーフレット

家庭学習を
進んでする子に
育てたい!



足利市教育委員会

「家庭学習を進んでする子に育てたい」という願いは、どのご家庭でも、もっていることと思います。

学校と家庭で手を取り合い、家庭学習を効果的に続けられれば、学習した内容の定着がより確実になり、自分の得意なことをさらに伸ばすことができます。

足利の子どもたちには、すばらしい「よさ」があります(右:資料1)。家庭学習を習慣化し、目標をもって、学び続ける子を育てるための手引きとして、このリーフレットを活用してください。

(資料1) 足利の子どもたちの「よさ」



(R3 全国学力・学習状況調査から、全国よりポイントが上回ったものの中から抜粋して)

子どもたちと一緒に支えましょう!

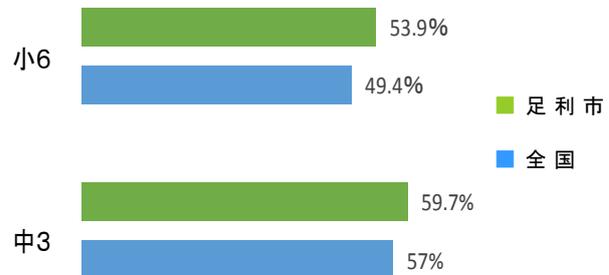
しかし、こんな一面も・・・

(令和3年度全国学力・学習状況調査より)

学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)1日あたり1時間以上勉強すると答えた児童生徒の割合



普段(月～金曜日)、1日あたり2時間以上、コンピュータゲームをすると答えた児童生徒の割合



足利の子どもたちには、すばらしい「よさ」があります。しかし、家庭学習の時間が少ないという一面も見られます。ゲームの時間やスマートフォンやテレビを見る時間などを減らし、家庭学習の時間や家族のコミュニケーションの時間を増やすことにより、子どもたちのよさや可能性はさらに伸びていくのではないのでしょうか!

そこで、ご家庭にも協力いただきたいポイントを下の3つにまとめてみました。

進んで学ぶ子を育てる3つのポイント!

- ①生活のリズムを整えることで、「学び」の土台がつけられます!
- ②家族の関わりが、お子さんの学力を伸ばします!
- ③努力を認め励ますことで、学ぶ意欲が高まります!



①生活のリズムを整えることで、「学び」の土台がつけられます！

早寝・早起き・朝ご飯！

- ☆ テレビを見る時間やスマートフォン・ゲーム機を使う時間などを見直し、早く寝て十分な睡眠をとるようにしましょう。
- ☆ 早起きは元気のもと！早起きは健康にもよく、脳の働きをよくします。
- ☆ 「朝ご飯を食べる子は、集中力が高い」といわれています。朝ご飯を食べることを大切にしましょう。



詳しいデータは
こちら！

②家族の関わりが、お子さんの学力を伸ばします！

積極的に「家」^{うち}コミュニケーション！

- ☆ 将来の夢の実現や生き方を一緒に考え、学ぶことの大切さに気付かせましょう。
- ☆ お子さんの話を聴き、あたたかい関わりをすることで、学習する意欲が高まります。
- ☆ 家族で一緒に本を読むことにより、お子さんは言葉を学び、豊かな表現力の育成につながります。



詳しいデータは
こちら！

③努力を認め励ますことで、学ぶ意欲が高まります！

今日の学びを家庭で復習！ 明日の学びを家庭で予習！

- ☆ 学んだことを確実に定着させるためには、家庭での復習が効果的です。
- ☆ 明日の授業に主体的にのぞむためには、家庭での予習が効果的です。



声かけの例は
こちら！

「学問のまち足利 足利学校のあるまち足利」

- ◎ このリーフレットは、足利の子どもたちが、自分の人生をしっかりと歩いていけるように、足利学校の「自学自習」の精神に基づき、すべての足利の子どもたちが主体的に学べるように、と願いを込め、作成されたものです。

各学校では、わかる授業づくりをとおして子どもたちに自ら学ぶ意欲を高め、一人一人のよさや可能性を引き出す努力を続けています。

ご家庭でも、子どもたちを認め、励まし、学校と家庭ともに連携して、目標をもち、学び続ける足利っ子を育てていきましょう。



史跡足利学校の学校門



問い合わせ先：足利市教育委員会事務局学校教育課

TEL：0284-20-2220 mail：gakukyou@city.ashikaga.lg.jp

① 生活のリズムを整えることで、 「学び」の土台がつくられます！

早寝・早起き・朝ご飯！★規則正しい生活リズムで学力・体力・気力アップ★

栃木県の子どもの実態 令和3年度の全国学力・学習状況調査（小学校6年生）より

★「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか？」
の質問に、



「はい」と答えた子の平均正答率 ➡ 国語 66.8% 算数 72.4%

「いいえ」と答えた子の平均正答率 ➡ 国語 52.5% 算数 57.4%

★「毎日、同じくらいの時刻に起きていま
すか？」の質問に、

**早寝・早起きの子は、
国語・算数ができる！？**

「はい」と答えた子の平均正答率 ➡ 国語 66.3% 算数 71.6%

「いいえ」と答えた子の平均正答率 ➡ 国語 48.8% 算数 53.7%

★「朝食を毎日食べていますか？」の質問に、

**朝食をきちんと食べる子は、
国語・算数ができる！？**

「はい」と答えた子の平均正答率 ➡ 国語 66.2% 算数 71.6%

「いいえ」と答えた子の平均正答率 ➡ 国語 51.0% 算数 56.9%

規則正しい生活が送れているお子さんは、学力が高い傾向にあります。



- ☆ テレビを見る時間やスマートフォン・ゲーム機を使う時間などを見直し、早く寝て十分な睡眠をとるようにしましょう。
- ☆ 早起きは元気のもと！早起きは健康にもよく、脳の働きをよくします。
- ☆ 「朝ご飯を食べる子は、集中力が高い」といわれています。朝ご飯を食べることを大切にしましょう。



② 家族の関わりが、お子さんの学力を伸ばします！

積極的に「家」コミュニケーション！

★子どもにとって家族は、「ほっ」とできる心のよりどころです★



栃木県の子どもの実態 令和3年度「とちぎっ子学習状況調査」(小学校4・5年生、中学2年生)より

★「家の人と学校でのできごとについて話をしている」の質問に・・・

お子さんと学校での出来事を話しましょう

「はい」と答えた子の教科平均正答率 小4 71.4% 小5 67.3% 中2 62.4%

「いいえ」と答えた子の教科平均正答率 小4 62.0% 小5 56.0% 中2 53.3%

「学校でどんな勉強をしているの?」「友達とどんなお話をしているの?」など、たくさん話を聴いてあげてください。お子さんの話を聴き、あたたかく励ますことで、学習する意欲が高まります。

★「平日にどれくらいの時間ゲーム(テレビゲーム、携帯式のゲーム、スマートフォンを使ったゲーム等)をしますか」の質問について。

ゲームの時間をちょっと減らして、親子の時間にしてみませんか?

1日に2時間以上ゲームをする子の割合を平成29年度と令和3年度を比較してみると…。

	小4	小5	中2
平成29年度	26.8%	27.7%	35.7%
令和3年度	39.5%	42.8%	47.2%

全ての学年でゲームの時間が長くなっています。全国的な傾向として、ゲームの時間が少ない子の方が教科平均正答率が高くなっております。

ゲームやテレビの時間を減らして、親子で「今、夢中になっていること」や「将来の夢」などを語り合う時間を増やしてみてもいいでしょうか。

★「1か月に何冊くらい本を読みますか(教科書や参考書、まんがや雑誌は除く)」の質問に・・・



家読(うちどく)はいゆか?

「5冊以上」と答えた子の割合は 小4 53.2% 小5 46.9% 中2 16.9%

「1冊も読まない」と答えた子の割合は 小4 5.4% 小5 6.8% 中2 14.5%

本を読むことにより、お子さんは言葉を学び、豊かな表現力が身に付いていきます。まずは興味のあるジャンルの本から始めるといいかと思います。1日10分でもいいので、家族みんなで本を読む時間をつくってみてもいいでしょうか。

その他に、「家の人、あなたがほめてもらいたいことをほめてくれる」、「自分は家族の大切な一員だと思う」などの質問で、肯定的な回答をしているお子さんが、教科平均正答率が高い傾向が見られます。

家族との関わりがあってこそ、子どもは落ち着いて、家庭学習に集中できます。

③努力を認め励ますことで、学ぶ意欲が高まります！

今日の学びを家庭で復習！ 明日の学びを家庭で予習！

- ★学んだことを確実に定着させるためには、家庭での復習が効果的です。★
- ★明日の授業に主体的にのぞむためには、家庭での予習が効果的です。★



小学校
低学年

お子さんの家庭学習のリズムをつくることを中心にサポートしましょう。

一緒に勉強
しようね。

- ・テレビを見たり、ゲームをしたりする時の約束を決めましょう。
- ・家庭学習に取り組む姿を、近くで見守りましょう。
- ・あたたかい励ましの言葉をかけ、たくさんほめましょう。

がんばったね。
花まるだね。

小学校
中学年

お子さんが少しずつ自分で実行できるように、見守る時間を増やしなが、自主性を育てていきましょう。

自分で
できたね。

- ・学校での出来事について、うなずきながら話を聞きましょう。
- ・自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を身に付けさせましょう。
- ・家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こさせましょう。

学校で
どんな勉強を
したの？

小学校
高学年

お子さんの自主性を大切にしながら、努力を認め、励ましていきましょう。

毎日続けて
がんばって
いるね。

- ・計画を立てて、学習が進められるように励ましましょう。
- ・ノートやタブレット端末、作品などを見て、お子さんの努力を認めましょう。
- ・お子さんと夢を語り合い、努力する大切さを伝えましょう。

そういう
勉強をして
いるんだね。
すごいね。

中学校

お子さんを認め、励ましなが、目標に向かって努力できるよう、成長に応じたはたらきかけをしましょう。

調べてみよう。
わかったら
教えてね。

- ・夢に向かい、目標をもって、計画的に学習できるように励ましましょう。
- ・「なぜ」「どうして」というお子さんの疑問を大切に、自ら調べ、解決できるように励ましましょう。
- ・一つのことを継続して取り組んだり、少し難しいことに挑戦したりして、やり遂げることの喜びを体験させましょう。

がんばれば
夢はかなうよ。
応援して
いるよ。

どんな学習が
できるかな？



- ・明日の授業で学習する教科書のページを読んでみよう！
- ・教科書やドリル、テストの問題をもう一度解いてみよう！
- ・わからない言葉や単語などを辞書で調べよう！
- ・習った漢字や英単語を使って作文してみよう！
- ・新聞を読んで(ニュースを見て)、自分の考えを書こう！
- ・楽器の練習、体力づくり、実験・観察、家の手伝い、などなど。

家庭学習の時間のめやす

小学校
学年×10分以上

中学校
学年×1時間以上